

アーサー・ビナード

「この翻訳ってアヤシイ?!」

「アメリカ生まれの詩人が語る、

日本語と英語と昆虫語とサワガニ語の大冒険」

講演会

2021
12.12 [SUN]
13:00 開演 15:00 終演

土佐町が「読書のまち宣言」をしてから十周年。

記念行事第三弾！アーサー・ビナード氏をお迎えしての講演会です。言葉の魔術師ことアーサー・ビナード氏が語る、日本語の面白さとあやふやさ…。言葉の不思議な世界へと遊びにぜひお越しください。

— ところ

土佐町保健福祉センター二階

あじさいホール

— 定員

五十名

— 参加費

五百円（ヨモークンバッグ付）

— お問い合わせ・申込

土佐町教育委員会（0887-82-0483）

講師 Arthur Binard

詩人。1967年、アメリカ・ミシガン州生まれ。ニューヨーク州のコルゲート大学で英文学を学び、1990年の卒業と同時に来日、日本語での詩作を始める。詩集『釣り上げては』（思潮社）で中原中也賞、『日本語ぽこりぽこり』（小学館）で講談社エッセイ賞、『ここが家だ——ベン・シャーンの第五福竜丸』（集英社）で日本絵本賞を受賞。また、2017年には早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞を受賞。

エッセイ集に『亜米利加ニモ負ケズ』（日本経済新聞出版社）、『アーサーの言の葉食堂』（アルク）、絵本に『さがしています』（童心社）、『ドームがたり』（玉川大学出版部）、翻訳絵本に『どうしてどうして?』（小学館）、『はじまりの日』（岩崎書店）、『みんなみんないただきます』（ビーエル出版）、『なずずこのっぺ?』（フレーベル館）、ほか多数。文化放送「アーサー・ビナード 午後の三枚おろし」（月～金、17時30分過ぎからOA）にも出演。

